

自然が奏でる子守唄の里 五木村

広報 いづき

【特集】

夏祭り

夏休みのびのび子ども教室

夏休みのびのび子ども教室の木工教室で、ヒノキに得意の絵を書き込んだ児童

丸太小屋（交響楽の里推進協議会）、頭地地区で撮影



むらが祭り一色に染まる 各地区で夏祭りが開催される



楽しい体験と交流で成長した子どもたち 夏休みのびのび子ども教室

本年度も教育委員会主催で、20日間わたる「夏休みのびのび子ども教室」を実施しました。36名の五木東小の子どもたちが参加しました。学習活動（毎日）、料理、工作、カヤック、木工、ツリークライミング、科学実験、グラウンドゴルフ、英語活動などの体験学習活動。村外活動では、あさぎり駅からま川鉄道を使って湯前町に行き、まんが図書館とB&Gプールで水遊びをしました。

また、御船恐竜博物館では見学・レプリカ工作と化石採集体験をしました。どの活動ものびのびと元気で仲良く活動できました。

村内・村外からたくさんの皆さんにご指導いただきました。なかでも県立大学生との学習交流では五木村出身の岩崎茜さん、出口貴啓さんを含む5名の学生さんと交流し、勉強を教えてもらったり、ゲームや川遊びで楽しく交流ができました。

1. カヤック体験
2. 大学生との学習交流
3. 高いところは眺めがいい！ツリークライミング
4. がんばったグラウンドゴルフ
5. 木の学習（木工教室）
6. 田園シンフォニーの旅
7. きれいなうちわができたよ！
8. 恐竜博物館、すごい！



東

東分館、交響楽の里推進協議会主催の「東地区納涼夏祭り」が8月8日、子守唄公園で行われ、約300人の人出でにぎわいました。子どもみこしから始まり、スイカ割り、ラムネの早飲み、熊本市内の皆さんによるフラダンスの披露、ミニダンスの披露、ミニ花火大会、お楽しみ抽選会などがあり、大いに盛り上がった一日となりました。

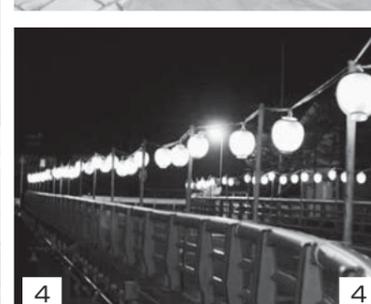
1. 豪快にスイカを割る中学生
2. 美しいフラダンスを披露した「フラダンス愛好会」の皆さん
3. 中学生の名司会で盛り上がったラムネ早飲み大会
4. ゲームコーナーで楽しく遊ぶ子どもたち



西

西分館主催の「白滝納涼夏祭り」が8月14日、白滝公園周辺で行われ、約200人の人出でにぎわいました。第一部はそうめん流し、ヤマメのつかみ取り、五木小川の清掃作業などが行われ、第二部はカラオケ大会、花火大会などがあり、ライトアップされた白滝鍾乳洞に、花火が上がるシーンは幻想的でした。

1. 祭りの参加者で河川周辺の清掃を行いました
2. やったあ！一番大きいヤマメを取ったよ！
3. 盛り上がったカラオケ大会
4. たくさんの行列ができたそうめん流し



北

北分館主催の「だごひゃご夏祭り」が8月13日、宮園体育館前で開催されました。地元の方々に、よる総踊り、スイカ割りなど、にぎわい、おいしい焼き鳥などが振る舞われました。メインの福引き抽選会では、電子レンジや掃除機などの豪華賞品が用意され、会場には約200人の歓声が夜遅くまで響き渡っていました。

1. みんなで総踊り。祭りははじまりだ！
2. よし！そこで振り下ろして！（スイカ割り）
3. 盛り上がったいす取りゲーム
4. 宮園橋に取り付けられたちょうちん。夏の夜を美しく彩りました



海外進出に手応えを感じ、お礼の言葉をのべる橋本社長



パリでの取り組みなどを報告する久保田部長

世界へはばたけ！ 山うにと豆腐 五木村特産品海外販路拡大 事業報告会

五木村特産品海外販路事業報告会が7月31日、役場大会議室で行われました。

「豆腐のみそ漬け」、「山うにと豆腐」などを販売する有限会社五木屋本舗の橋本悦治社長が、役場職員や村議会議員を含む約40人の参加者を前に、フランスで開かれた日本の食文化などを紹介するイベントに出展した成果を報告。販路拡大事業を支援した株式会社「久保田」の久保田浩敬海外事業部長は、パリでの取り組みや今後の課題などを報告しました。

海外での販路拡大を目指す同社の橋本社長と村担当職員を含め4人がフランスに渡り、6月26日から28日までの3日間、パリ市内であった「セ・ボン！ ル・ジャポン（いいね！ 日本）展」に出展。日本から約50社が出展するなか、村の特産加工品「山うにと豆腐」と「スモーク豆腐チーズ」の2種類計400個を完売しました。また、パリ市内の日本料理店、小売店舗、物流会社、企画会社などを訪問し商談を実施しました。

橋本社長は、「日本の食卓から世界の食卓へ。おいしさに国境はない。製造技術を高めて、豆腐のみそ漬けを作っていきたい」と語りました。

この事業は、国の地方創生事業「地域活性化地域住民生活等緊急支援交付金」を活用して村が実施したものです。

共に支え合い歩んできた50年 金婚夫婦記念撮影

金婚夫婦対象者の写真撮影が8月11日、役場大会議室で行われました。これは、9月21日（月）に開催される五木村敬老式典のときに、感謝状と一緒に送られる記念写真を、前もって1組ずつ撮影するものです。

今年は1965年（昭和40年）に結婚した夫婦7組が対象です。

9月10日（木）には、熊日金婚夫婦巡回表彰の伝達式が役場応接室で行われる予定で、犬童雅之さん、幾代さん御夫妻が代表して受け取ります。



7組の金婚夫婦の皆さんと一緒に記念撮影

暑さも炎も激しく 焼き畑（コバサク）体験

五木村観光協会主催の焼き畑（コバサク）体験イベントが8月8日、元井谷地区の五木小川沿いの斜面で行われ、県内各地のボランティアや地元の皆さん約40人が参加しました。神事のあと、乾燥した草木に竹のたいまつで火が付けられると勢いよく燃えあがり、約300平方メートルが焼かれました。翌9日はソバの種まきが行われ、11月には収穫体験が予定されています。

この体験は、数百年にわたり五木村で行われていた焼き畑を後世に残すため、ボランティアを募集して毎年続けられています。



刈り取られた草木が一気に燃え上がる

ごみの肥料化を目指して 婦人会がごみ減量化の活動へ

五木村婦人会（犬童幾代会長）の皆さんは、ごみ減量化に向けた取り組みの一つとして、五木村から出されるごみの現状と分別についての認識を高めるため、7月19日に人吉市のごみ処分場「クリーンプラザ」を訪問しました。ごみ処分場では実際にごみの分別作業を体験し、五木村から出たごみの中にはリサイクル可能な「資源ごみ」が多数混じっているのが見受けられたということで、改めて分別の大切さを痛感したということでした。五木村婦人会では今後、ごみの肥料化をするなどの活動にも取り組む予定です。地域の皆さんも婦人会の活動を参考に、ごみ減量化へのご協力をお願いします。※電動ごみ処理機、コンポストの購入助成金の申請は常時受け付けています。希望する方は保健福祉課まで。



ごみの現状などを学んだ婦人会の皆さん

むらのできごと



会場が大歓声に包まれる 人形芝居かすべる 巡回公演

教育委員会主催の「夏休みのびのび子ども教室」で、劇団「人形芝居かすべる」による巡回公演が7月27日、保健福祉総合センターで行われ、保育園児、小学生、社協介護サービスセンター利用者の皆さん約60人が観覧しました。当日は「おおきなかぶ」と「赤ずきん」が披露され、特に「おおきなかぶ」での、おじいさん、おばあさん、孫娘、いぬ、ねこ、ねずみが協力してかぶを引き抜くシーンでは、「うんとこしょ、どっこいしょ」と、子どもたちも一緒になって大きなかけ声を送っていました。間近で見ると人形劇に会場の皆さんは引き込まれていました。



「おおきなかぶ」の人形劇披露に会場は大盛り上がり

自然環境を守り育てるために 西地区で河川清掃活動

五木小川や白滝公園周辺を清掃する河川美化作業が夏休みに入ったばかりの7月26日、西地区で行われ、地域の皆さん約30人が参加して汗を流しました。これは、ごみの減量化と河川の環境の保全を目的に、村内4つの分館がそれぞれ取り組むもので、今後分館活動の一環として実施されることとなっています。

美しい河川を守るために、村民の皆さまの積極的な参加をお願いします。※西地区では、8月14日の夏祭りのときも清掃活動を行っています。



五木小川でごみ拾い



清掃を終えて、川も心もすがすがしくなった西地区のみなさん

Health ews 9月は「健康増進普及月間」です

現在、日本では、平均寿命はのびてきているものの、人口の高齢化、社会生活環境の急激な変化などに伴って、糖尿病、がん、心臓病、脳卒中などに代表される生活習慣病の増加が大きな問題となっています。

ここで大切になってくるのが、生活習慣病等の発病を『予防』し、健康で生活できる期間（「健康寿命」といいます）を長くすることです。生活習慣病は多くが運動習慣や食生活の改善で予防できます。

このため、生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性についての国民一人一人の理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促進するため、9月1日から30日までの1カ月間を健康増進普及月間とし、食生活改善普及運動と連携して、健康増進を目指す月になっています。



統一標語

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ
～健康寿命の延伸～

★1に運動

みなさまは「1日1万歩、歩きましょう」という言葉をよく耳にしませんか？なぜ1万歩なのでしょう？いくつか理由はありますが、外国の研究で、1週間に2,000キロカロリー以上の運動をすると、生活習慣病での死亡率が下がるという結果が出ているため、1週間に2,000キロカロリー以上の運動が推奨されています。

これは1日当たりになると300キロカロリーになり、この300キロカロリーを消費するために必要な運動量が1万歩の歩行になります。現在、日本人が1日に歩く平均歩数は男性が約8,000歩、女性は7,000歩ほどだそうです。みなさまも日ごろどれだけ歩いているか歩数計などを使って確認してみてください。



★2に食事

食塩の目標摂取量は1日目標、男性8.0g/日未満、女性7.0g/日未満とされています。近年は食生活が変化し、塩分や脂肪摂取量が増えてきました。

塩分、脂肪分のとり過ぎは、高血圧症などの生活習慣病の危険性を高めると言われています。塩分、脂肪の控えめな食生活を心がけましょう。

生活習慣病予防のためには、野菜・果物、豆類などにたくさん含まれているビタミン、ミネラル、食物繊維の摂取が生活習慣病の予防に大きな効果があるといわれています。また、骨折などを予防するためにも、牛乳や小魚からカルシウムをとり、強い骨や歯を作りましょう。

9月は食生活普及運動の月です。毎日プラス1皿の野菜摂取を目指してみてください！



9月のげんぞう会（介護予防教室）の日程表

場所	頭 地		宮 園		小 鶴		三 浦	
期日	9月 3日 (木)	9月 8日 (火)	9月11日 (金)		9月 1日 (火)		9月15日 (火)	
	9月17日 (木)	9月29日 (火)						
時間	受付	9:30	受付	9:30	受付	9:30	受付	9:30
	開始	10:00	開始	10:00	開始	10:00	開始	10:00

場所	瀬 目		平 沢 津		平 瀬		下 梶 原	
期日	9月 3日 (木)	9月 8日 (火)	9月11日 (金)		9月 1日 (火)		9月15日 (火)	
	9月17日 (木)	9月29日 (火)						
時間	受付	13:30	受付	13:30	受付	13:30	受付	13:30
	開始	14:00	開始	14:00	開始	14:00	開始	14:00

※ 今月、小鶴・平瀬地区は金曜日になっておりますので、お間違えないようご注意ください。

あなたもげんぞう会に参加してみませんか？

げんぞう会では、身体ほぐしの運動やレクレーション、保健師による健康相談も随時対応しています。お気軽にご参加ください。げんぞう会の会場までの送迎を希望する場合は、事前に保健福祉課へ連絡をお願いします。

健診のお知らせ

期 日	検 診	受付時間	場 所	備 考
9月 4日 (金)	乳幼児健診	午後1時30分	保健センター	3・6・10カ月、1歳2カ月、 1歳6カ月、3・4・5歳児
10月 2日 (金)		午後2時00分		



こころの健康相談

熊本市人吉保健所 精神保健相談

専門の医師が相談を受けます。専門医の受診が難しい人、ぜひ、この機会を利用していませんか？

- 9月10日 (木) 場所：人吉保健所
 - 9月25日 (金) 場所：多良木町多目的研修センター
 - 10月 8日 (木) 場所：人吉保健所
 - 10月23日 (金) 場所：人吉保健所
- ※ 完全予約制なので、事前に保健所担当までご連絡してください。

問い合わせ先：人吉保健所保健予防課
(電話 22-5289)

五木村 こころの健康相談

臨床心理士が相談を受けます。相談内容：物忘れ相談、人間関係の悩みや病気の対応など
相談日： 9月 9日 (水)
11月11日 (水)



坂田臨床心理士

- ◎相談内容の秘密は固く守られます。
- ◎相談は、無料です。
- ◎ご希望があれば、ご自宅に伺うこともできます。

問い合わせ先：保健福祉課
(電話 37-2214 IP 電話 2214)



リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です



犬を飼っている皆さまへ

飼い犬がいなくなったら、役場保健福祉課まで連絡をお願いします

「飼い犬が逃げ出した」、「狩猟で放った犬が戻ってこない」など、飼い犬がいなくなったときは、すぐに保健福祉課へ連絡をしてください。連絡が遅れると、飼い犬の発見・保護が困難になり、飼い主が気づかないまま保健所に引き渡されることになります。

飼い主は、犬が逃げ出さないように必ずひもでつなぐか、柵などの囲いの中で飼うようにしてください。

【問い合わせ先】 保健福祉課（畜犬担当：山本）

電話 37-2214 I P電話 2214



『里親』ってなに?? 里親制度説明会を開催します

県では、新たに里親になって子どもを育てていただける人を募集しています。

まず、「里親」について知っていただくために、説明会を開催します。関心のある人はぜひ説明会にお越しください。

里親とは、さまざまな事情で、家庭で生活できない子どもを家庭に迎え入れ、温かい雰囲気の中で豊かな愛情を持って育てる人のことで、特別な資格は必要ありません。実際に子どもを里親に委託する期間も、数日から数年間までさまざまです。子どもたちが健やかに成長するためには、安定した家庭環境の中で、温かい愛情のもとに育てられることが必要です。

■開催日時 9月17日（木） 午前10時から

■会場 保健福祉総合センター

※説明会は、1時間程度の予定です。（説明会終了後、個別に相談に応じます）

【問い合わせ先】 熊本県八代児童相談所 電話 0965-33-3247



10月19日（月）から25日（日）は「全国一斉行政相談週間」です

10月19日（月）～25日（日）まで、「行政相談週間」が全国一斉に開催されます。

国・県・村などの行政機関に対し、「こうしてほしい」などといったご意見や要望、苦情などは、役場で毎月実施している『定例行政相談』や熊本行政評価事務所が実施する『一日合同行政相談』を気軽にご利用ください。

【定例行政相談】

期日：10月19日（月）・23日（金） 時間：午前9時～正午

場所：役場 2階 職員厚生室 行政相談委員：佐々木善博委員

【一日合同行政相談】

期日：10月16日（金） 日時：午前10時～午後3時

場所：やつしろハーモニーホール 多目的ホール

問い合わせ先：熊本行政評価事務所 電話096-324-1662

■問い合わせ先 総務課 電話 37-2211 I P電話 2211



10月の診療所担当医師予定表

電話 37-2008 I P電話 2008

※都合により担当医師が変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(外科) 下川 (歯科) 藤崎	
4	5	6	7	8	9	10
	(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(外科) 外科Dr (歯科) 別府		(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(代謝内分泌内科) 野田 (歯科) 藤崎	
11	12	13	14	15	16	17
	体育の日	(外科) 外科Dr (歯科) 別府		(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(血液内科) 樺田 (歯科) 藤崎	
18	19	20	21	22	23	24
	(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(外科) 外科Dr (歯科) 別府		(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(代謝内分泌内科) 野田 (歯科) 藤崎	
25	26	27	28	29	30	31
	(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(外科) 外科Dr (歯科) 別府		(総合診療科) 吉村 (歯科) 藤崎	(外科) 下川 (歯科) 藤崎	

人吉医療センター 予約センター 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

【予約時】電話 22-1900 【救急時】電話 22-2191



10月1日は「浄化槽の日」です

「浄化槽の日」は、浄化槽法が昭和60年10月1日に全面施行されたことを記念して、浄化槽の普及促進および浄化槽法の周知徹底を通じ、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図るとともに、公共用水域などの水質保全に役立てることを目的として、昭和62年に制定されました。

浄化槽を末永く使用するためには、皆さまの適正な使用と日常の維持管理が必要です。

■浄化槽を正しく使いましょう！

・台所からゴミや薬品類、油をそのまま流さないようにしましょう。

(油は廃油回収に出しましょう。)

・トイレにトイレットペーパー以外のものを流さないようにしましょう。

■浄化槽を正しく維持管理しましょう！

浄化槽が正しく機能するためには、適正な浄化槽の維持管理が必要です。

浄化槽の維持管理は、保守点検、清掃、法定検査の3つに分かれており、浄化槽法の定めによりそれぞれ定期的実施することが義務づけられています。

法定検査は浄化槽法の定めにより県知事の指定を受けた指定検査機関が実施します。(公益社団法人熊本県浄化槽協会 電話096-284-3355)



【問い合わせ先】 保健福祉課 電話 37-2214 I P電話 2214



リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です

Ituki Village News **八代年金事務所・年金出張相談**

(10月の日程) 年金に関する相談を行います。
相談会場の待ち時間が長時間に及ぶことが予想されます。
必ず予約をしてください。

場所	日時	相談時間
人吉市役所	毎週月・金曜日(8日間)	■月・水曜日 午前9時～午後5時
多良木町役場	7日(水)・21日(水)	■金曜日 午前9時40分～午後4時20分
錦町社会福祉協議会(温泉センター)	14日(水)・28日(水)	
■問い合わせ・申し込み先 八代年金事務所 予約担当 電話 0965-35-6123 五木村役場住民税務課 電話 37-2213 IP電話 2214		

Ituki Village News **平成27年10月5日**
マイナンバー(社会保障・税番号)制度が始まります

■通知カード送付に係る居所情報の登録

今年10月以降、住民の皆さまに数字12桁のマイナンバーが通知されます。
送付先は原則、住民登録をしている市町村の住所地となります。現在のお住まいが登録住所と異なる場合は、通知を受け取ることができない可能性があります。
やむを得ない事情などで、住所地で通知書類を受け取ることができない人は、前もって送付先となる居所情報(送付先)の登録が必要です。

■居所情報(送付先)の登録申請は、住民税務課で行っています

次の項目に該当する人は、期限内に住民税務課で申請をしてください。

- 1 登録が必要な人
 - (1) 東日本大震災により被災し、住所地以外の居所に避難されている人
 - (2) DV等被害者で居所へ移動しているため住所地で通知を受け取れない人
 - (3) 番号法施行日以降、長期間にわたって医療機関・施設などに入院・入所されている人
 - (4) 上記以外でやむを得ない理由で、住所地で通知を受け取れない人

2 登録方法

通知カード送付先に係る居所情報登録申請書に記入し、住民票のある市町村に提出してください。

3 申請期間

9月25(金)まで。※郵送の場合は必着
住民税務課に提出してください。
申請書は住民税務課の窓口を用意しています。

■問い合わせ先/住民税務課 電話 37-2213 IP電話 2214



Ituki Village News **無料人権相談所を開設します**

《秘密は固く守られます》

日時 9月15日(火) 午前10時～午後3時
場所 西地区集会室
担当者 人権擁護委員 辻篤子委員・吉松ひとみ委員

主催 人吉人権擁護委員協議会、熊本地方法務局人吉支局
電話 22-3393

■こんなことでお困りの方は、お気軽にどうぞ

いじめ、体罰、家庭内、隣近所、借地・借家・名誉・信用、金銭トラブル、障害者差別、部落差別、相続・遺言、外国人差別で困ったり悩んだりしているとき

■全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

(1) 実施期間

- ① 9月7日(月)～11日(金) 午前8時30分～午後7時
 - ② 9月12日(土)・13日(日) 午前10時～午後5時
- 虐待、差別、偏見等高齢者・障害者をめぐるさまざまな人権問題
※相談内容についての秘密は、固く守られます。



みんなの人権110番
(全国共通人権相談ダイヤル)
0570-003-110
平日：午前8時30分～午後5時15分 近くの法務局につながります。

Ituki Village News **国民年金保険料「10年の後納制度」は9月30日までです**

「10年の後納制度」は、過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる仕組みです。(本来、国民年金保険料は2年を経過すると時効で納付することができません)。この制度を利用すれば、将来の年金額を増やすことができます。

国民年金保険料「5年の後納制度」が始まります

「10年の後納制度」は、9月30日で終了します。終了後、10月1日から3年間に限り、過去5年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる「5年の後納制度」が始まりますが、10年の後納制度よりも納付できる期間が短く保険料の加算額が高くなります。

老齢基礎金を受給している人などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するためには、申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先/国民年金保険料専用ダイヤル 0570-011-050
八代年金事務所 国民年金課 電話 0965-35-6143



リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です



リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です



熊本市近代和風建築総合調査のご協力をお願いします

熊本市では今年から2年間かけて、明治以降に建てられた和風建築を主に調査しています。

みなさんのお宅や地域を、調査員（主に熊本市建築士会の会員）がおたずねしますので、ぜひ調査にご協力をお願いします。調査員は、9月～10月を予定しています。

この調査に関して、調査員や市町村担当者以外の方がお宅を訪問することはありません。

【問い合わせ先】

五木村教育委員会

電話 37-2266 | P電話 2266

熊本市教育庁文化課

電話 096-333-2705

近代和風建築を調べています

熊本市 近代和風建築 総合調査

- 近代和風建築とは何？ 明治以降に建てられた和風建築です。建物の一部が洋風もOKです。
- 何を調べるの？ 建物の構造や建築年代などの建築に関することです。
- いつ調べるの？ 今年の8月から、10月頃までの予定です。
- 何のために？ 地域の歴史遺産として記録するためです。
- 誰が調べるの？ 熊本市が委託した建築士会の方々です。
- どのような方法で？ 写真撮影や聞き取りをさせていただきます。

ご協力をお願いします



「救急フェア2015」を開催します

今回は会場を「人吉スポーツパレス」に移して開催します。

幼児から大人まで楽しみながら救急や火災について認識を深めてもらうように、さまざまな企画を予定しています。

日時 9月6日（日）

開場 12時30分

開会 午後1時

場所 人吉スポーツパレス

主催 人吉市医師会、人吉下球磨消防組合

※ 駐車台数に限りがあります。公共交通機関または乗り合わせで来場ください。

9月9日は「救急の日」
楽しく学んで役に立てよう

司会は高村公平さん。
今年は人吉スポーツパレスで開催だよ！



秋の全国交通安全運動が始まります

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路環境の改善に向けた取組を推進することで、交通事故防止の徹底を図ることを目的に全国交通安全運動が実施されます。

村民の皆さまも交通安全運動にご協力をお願いします。

実施期間

① 9月21日（月）～9月30日（水）までの10日間

② 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（水）

運動の推進項目

○運動の基本

子供と高齢者の交通事故防止

○運動の重点

1. 夕暮れと夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

（特に、反射材用品などの着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底）

2. 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

3. 飲酒運転の根絶

問い合わせ先／総務課 電話37-2211 | P電話：2211



五木村敬老式典を開催します

日時 9月21日（月）敬老の日
午前10時から

場所 五木中学校体育館

今年の芸能アトラクションは、劇団「肥後にわか」です。一般の皆さんもお気軽にお越しください。

※ 正午から開始予定です。

敬老の日



※ 県外在住の人も受験をすることができます。

【問い合わせ先】 自衛隊熊本地方協力本部 人吉地域事務所 ☎22-4704

紙 リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です

紙 リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です

献血を実施します

保健福祉課（献血担当：山本） 電話 37-2214 | P電話 2214

期 日 9月15日（火）
場 所 五木村保健福祉総合センター
受付時間 午後2時～午後4時



採血基準などの詳しくは、8月の区長会事項をご覧ください。
皆さまのご協力をお願いします。

農地中間管理機構が農地を『貸したい人』『借りたい人』を募集しています！

熊本県農業公社
☎ 096-213-1234

熊本県農業公社 検索

農林課 ☎ 37-2247
| P電話 2247

農地中間管理機構（熊本県農業公社）では、農業経営を縮小する人などから農地を借り受け、担い手農家などに貸し出しを行っています。『地域の担い手農家に農地を貸したい』『良い農地があれば借りたい』という人は、農林課またはJAの担当窓口、熊本県農業公社にご相談ください。



熊本県人権子ども集会を開催します

熊本県教育庁教育指導局人権同和教育課
電話 096-333-2702

○日 時 平成27年10月10日（土）午前10時～正午

○場 所 パークドーム熊本
部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、一人一人の人権が尊重される社会の実現を目指して行われる集会です。県内の児童生徒が参加し、子ども実行委員の運営で、体験・活動報告や全体活動などが行われます。多数のご来場をお待ちしています。

◆9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 村老連グラウンド ゴルフ大会（東小 グラウンド）
6 東地区河川清掃活動 北地区河川清掃活動	7	8	9 郡ゲートボール 大会（錦町民グ ラウンド）	10	11	12
13 分館対抗スポーツ大会 （五木源パーク）	14	15 ・献血 （保健福祉総合センター） ・議会定例会 18日まで（予定） ・人権相談 （西地区集会室）	16	17	18 行政相談 介護予防健診	19
20 ・動物フェスタ （人吉クラフトパーク石野公園） ・ロアッ熊本親戦バスツアー （うまかな・よかなスタジアム）	21 敬老の日 敬老式典 （五木中学校 体育館）	22 国民の休日	23 秋分の日	24	25 介護予防健診	26
27 北地区運動会 ヤマメ釣り大会	28	29	30 区長会			

「働く人のパソコン講座」を開催します

職業訓練法人 人吉球磨能力開発センター 電話 22-2475

現在働いている人、定年退職者、育児を終えた人、または45歳以上で再就職のために準備している人などが受講できます。奮って参加をお願いします。

- コース 初級編・応用編の2コース
- 日 程 10月・11月・12月の各土曜日のうち8日間
- 時 間 午前9時～午後4時（合計48時間）
- 会 場 人吉球磨能力開発センター
- 内 容 ワード（文書作成）・エクセル（表計算）の操作
インターネット・デジタルカメラの操作
- 募集人員 初級編 20人 応用編 18人
- 申込期限 9月10日（木）～10月9日（金）（定員になったら締め切ります。）
- 受講料 1万円（教科書代2千円が必要です。申し込みと同時に納入してください。）



お母さんのための再就職実践コース受講者募集！

熊本県しごと相談・支援センター（愛称：くまジョブ）
TEL096-351-0500 くまジョブ 検索

働きたいお母さんの再就職を応援するため、再就職に役立つパソコン講習や再就職準備セミナーなどの講習会を開催します。（無料・託児あり）
受講要件や申込書様式などは、熊本県しごと相談・支援センターのホームページに掲載しています。

- ◎申込期限：9月24日（木）必着
- ◎受講料：無料（テキスト代、1132円は自己負担です）

小規模事業者の皆さまへ
ものづくり人材の育成に関する支援を新たに開始しました

（公財）くまもと産業支援財団
上益城郡益城町田原 281-10
096-289-2438

県では、小規模事業者（製造業）の人材育成を支援するため、専門的知識を持ったコーディネーターを配置し、人材育成のさまざまな相談に無料で応じる事業を開始しました。
また、高い技術を持つ講師を企業に派遣して、技術指導を行う人材育成も実施しています。

自宅からネットが便利 申告・納税 e-Tax

人吉税務署（電話 23-2311）※自動音声案内

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」では、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、国税に関する各種手続（①所得税（及び復興特別所得税）、法人税・地方法人税（及び復興特別法人税）、贈与税、消費税及び地方消費税、酒税、印紙税の申告、②全ての国税の納税、③納税証明書の交付請求及び法定調書の提出などの申請・届出などができます。

なお、電子署名を必要としない一部の手続など（納税、メッセージボックスの確認、利用者情報の登録・確認・変更など）については、スマートフォンなどで利用できます。

詳しくは、e-Taxホームページ（www.e-tax.nta.go.jp 又は **e-Tax** 検索）をご覧ください。

○e-Taxに関する情報は、e-Taxホームページをご覧ください

利用開始の手続、受付時間、パソコンの環境、e-Taxソフトやe-Taxソフト（WEB版）の操作方法、よくある質問など、e-Taxに関する最新の情報についてお知らせしています。ご利用の前にご確認ください。（www.e-tax.nta.go.jp 又は **e-Tax** 検索）。



リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です



リサイクルマークのある紙製容器は「資源ごみ」です



TOPICS

やまざと かな

地域おこし協力隊の山里佳那です！



子どもたちと一緒にうちわを作りました！



五木村の
 魅力を発信します！

地域おこし協力隊
 山里 佳那

早いもので、五木村へやってきて4カ月が経ちました。村での生活にも随分慣れ、楽しく充実した日々を過ごしています。

村に来て初めての夏は、福祉施設で仕事をさせていただいたり、夏休みのびのび子ども教室にも参加させていただき、お年寄りから小さな子どもたちまで、たくさんの出会いがありました。

お会いしたお一人お一人の笑顔が本当に素敵で、村内の皆さんとの楽しい思い出がたくさんでき、感謝しています。

また、山に囲まれ、涼しく過ごしやすい気候にも驚いており、川遊びや趣味のランニングで五木村の自然に癒され、パワーをもらっています。私が経験している五木村の魅力やその素晴らしさを、地域おこし協力隊としてこれからもっと県内外へ伝えていき、五木村のファンがさらに増えるといいな～と思っています！

報告者 地域おこし協力隊 山里 佳那

五木の夏を体感！ 五木村感謝祭



透きとおる五木小川で川遊びを楽しむ参加者

五木村観光協会主催の「五木村感謝祭」が8月9日、五木源パークで行われました。

感謝祭には、県内外から家族連れ約100人が参加し、五木小川での川遊び、ツリークライミング、ストーンペインティング、シイタケの収穫体験などを楽しみました。午後はバーベキュー、ヤマメの塩焼き、地キュウリ、くねぶケーキを美味しく食べたあと丸太転がし大会があり、会場内は大いに盛り上がりました。

ひとりごと

戦後70年の節目にあたる今年は、各メディアがさまざまな題材を取り上げています。私は祖母からよく次のような話を聞きます。祖母がまだ人吉の女学校に通っている頃（昭和20年の終戦前）、人吉市の大畑町付近で兵隊と一緒に、火薬などを保管するための防空壕を掘っていたそうです。

また、空襲警報が発令されると、「敵機来襲！」と放送があり、寮の裏にある田園付近の防空壕に逃げ込んでいたそうです。航空機が飛んでいくのを見ると、今でも恐ろしくてたまらないそうです。祖母の部屋に行くと、よくこのような戦時中の話をしてくれますが、これを自分なりに記録して、子どもたちに語り継いでいくことも必要だなあとお盆の夜に思ったのでした。(真)

人の動き(7月末現在)

	転入	転出	出生	死亡
男	1	2	1	2
女	1	4	1	2
計	2	6	2	4

人口/1,201人
 世帯数/518世帯

戸籍の窓口

※7月21日～8月19日届出分

【おめでた】

- 7月15日 尾方 優芽
 優(父)
 菜穂子(母) 野々脇
 7月18日 荒木 大河
 幸三(父)
 里美(母) 頭地

【おくやみ】

- 8月3日 吉永 チエ
 (84歳) 小原

【ご成婚日】

- 8月18日 東 俊治 山江村
 (田中) 友美 竹の川
 (敬称略)

